

分野	科目名	配当年次	開講期	
統合分野	在宅看護論Ⅱ	2年次	後期	
単位数	時間	担当教員	実務経験の有無	
1単位 (15時間)	14時間	遠藤奈美子 専任教員	有	
	2時間	地域包括ケアセンター職員	有	
授業の概要	疾患や障害を持ちながら在宅で生活する方へ、生活や療養に必要な社会資源やシステムを学ぶ。			
到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 在宅の生活を支えるための制度と社会資源について説明できる。 2. 在宅における多職種の連携・協働の方法、必要性について理解できる。 3. 介護保険サービスの利用手続きが説明できる。 			
授業計画	No.	授業内容	授業方法	備考
	1	医療保険と介護保険による訪問看護の対象者	講義・DVD	遠藤
	2	在宅の生活を支えるための社会資源	講義・DVD	〃
	3	社会資源の活用に向けてグループで検討し発表する ①	GW	〃
	4	社会資源の活用に向けてグループで検討し発表する ②	GW	〃
	5	社会資源の活用に向けてグループで検討し発表する ③	GW	〃
	6	社会資源の活用に向けてグループで検討し発表する ④	GW	〃
	7	訪問看護サービスの仕組みと提供	講義	〃
	8	地域包括支援センターの役割	講義	地域包括ケアセンター職員
評価	筆記試験 100点			
参考文献	<ol style="list-style-type: none"> 1) NPO 法人日本医療ソーシャルワーク研究会：医療福祉総合ガイドブック 医学書院 各年度版 2) 角田直枝：訪問看護で変わる希望の在宅介護 小学館 2014 3) 永井康徳：在宅医療物語 第1巻 第2巻 たんぼぼ企画株式会社 2014 4) 永井康徳：まんがで学ぶ在宅医療制度の基礎知識 たんぼぼ企画株式会社 2014 			
備考				